

令和7年度茨城県風水害対応図上訓練に参加しました。

令和7年5月20日、茨城県庁において実施された、令和7年度茨城県風水害対応図上訓練に参加しました。この訓練は、大規模な水害や土砂災害が発生したことを想定し行われたものです。

いばらき消防指令センターでは、広域的かつ大規模な災害が発生した際には、県災害対策本部へ「情報連絡員（リエゾン）」を派遣します。情報連絡員は、県災害対策本部室に設置している指令システムを活用し、119番通報受信状況や各消防機関が収集した災害情報を提供します。また、映像通報システム（Live119）を活用することにより、リアルタイムで現場活動の映像を県災害対策本部のモニターに表示することができます。

今後とも、茨城県をはじめとする関係機関と連携しながら、大規模災害時にも迅速かつ的確な指令業務を行い、県民の皆様の安全確保はもちろんのこと、安心を実感していただけるよう各種取組を推進してまいります。

○実施日時 令和7年5月20日（火） 8時30分から12時まで

○実施機関 茨城県、茨城県警察本部、自衛隊施設学校、水戸地方気象台、いばらき消防指令センター、
鹿行広域消防本部

○想 定 台風の接近及び停滞前線を伴う発達した低気圧の影響により関東地方では大雨となっていたが、線状降水帯が発生し、茨城県に記録的短時間大雨情報が発令され、県内の河川水位が急激に上昇し洪水や土砂災害発生の危険が高まっている。

- 主な任務
- 1 遠隔制御器及び情報共有システムの操作
 - 2 災害情報の収集及び県災害対策本部への情報提供
 - 3 Live119 映像情報システムの操作等

訓練風景



訓練風景



訓練風景



訓練風景



訓練風景



訓練風景



